

子牛育成飼料給与マニュアル(R7.11月改訂)

今回、生時体重の増加に伴いマニュアルの一部改訂を行いました。

～「フレームサイズ」がある、「腹づくり」のできた、「過肥でない」子牛づくりに努めましょう！～
生後3カ月間が重要、「人工哺乳」や「制限哺乳」に取り組み、えづけ飼料摂取量を高めよう！

子牛育成飼料給与マニュアル

【設計値】えづけ飼料:CP18% TDN75% 育成飼料:CP16% TDN70%
(～5カ月)バミューダ乾草:CP8.1% TDN49.1% (6カ月～)イタリアン乾草(自給飼料):CP9.7% TDN53.4%

☆給与量は目安です。目安体重以上の牛には、濃厚飼料と粗飼料の割合を守り、飼食給与を行い、採食量が不足しないようにしてください。

☆CP含量が低い粗飼料を給与すると飼料摂取量が低下するので、粗飼料多給となる6カ月齢以降は給与飼料全体のCP含量を乾物中12%以上にしてください。

去勢	生時体重40kg以上		生時(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	出荷目標
			(日齢)	30	60	90	120	150	180	210	240	
	1日当たり飼料給与量(原物重, kg)	えづけ飼料		0.1	2.2	3.5		育成飼料のピーク				
		育成飼料					4.0	4.5	4.5	4.0	3.5	
		良質粗飼料(乾草)		0.015	0.2	0.4	1.6	2.0	3.0	4.0	5.0	
	体高の目安(cm)		77	83	89	95	100	105	110	115	118	
	体重の目安(kg)		40	66	84	120	156	192	231	264	300	
	生時体重40kg未満		生時(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	出荷目標
			(日齢)	30	60	90	120	150	180	210	240	260
	1日当たり飼料給与量(原物重, kg)	えづけ飼料		0.1	1.9	3.0		育成飼料のピーク				
		育成飼料					3.5	4.5	4.5	3.5	3.5	3.5
		良質粗飼料(乾草)		0.015	0.2	0.3	1.3	1.7	2.5	4.0	4.5	5.0
	体高の目安(cm)		72	80	85	91	97	102	107	110	114	116
	体重の目安(kg)		35	61	76	106	136	172	211	244	277	300

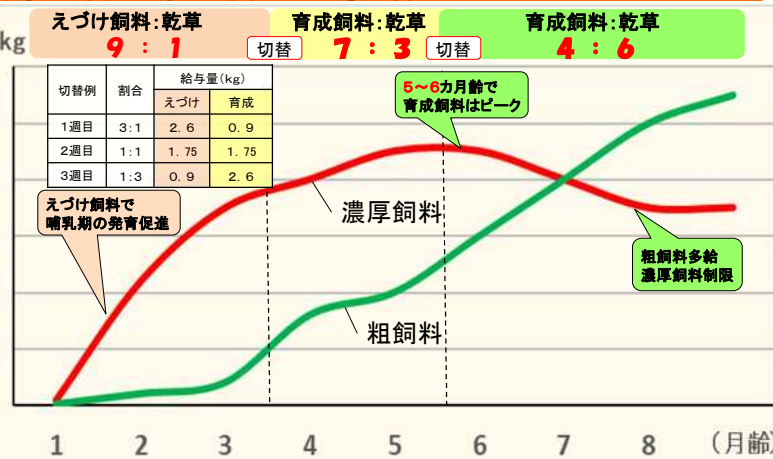
☆生時体重が大きい子牛は、増体に優れるため早く出荷できます

◎生時体重を推定しましょう
→胸囲の測定

胸囲(cm)	推定体重(kg)
77	40
76	39
75	38
74	36
73	35

めす	生時体重35kg		生時(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	出荷目標
			(日齢)	30	60	90	120	150	180	210	240	265
	1日当たり飼料給与量(原物重, kg)	えづけ飼料		0.1	1.6	2.7		育成飼料のピーク				
		育成飼料					3.0	4.0	4.0	3.5	3.5	3.5
		良質粗飼料(乾草)		0.015	0.2	0.3	1.3	1.6	2.0	3.5	4.0	4.5
	体高の目安(cm)		69	77	84	90	95	100	104	108	111	113
	体重の目安(kg)		35	59	74	101	130	161	193	221	250	270

濃厚飼料と粗飼料の給与割合 (去勢、生時体重40kg以上の場合)



生後3カ月齢までの管理ポイント

- ①3日齢から飲水給与
- ②人工哺乳や制限哺乳の実施
- ③7日齢からえづけ飼料給与(固形飼料に慣れさせる)
- ④2カ月齢離乳の実施

重要

生後～3カ月

えづけ飼料:乾草 9:1

＜えづけ飼料で子牛の体と第1胃の絨毛の発達＞

- ▶人工哺乳や制限哺乳でえづけ飼料摂取量の増加
制限哺乳:哺乳回数を1日朝夕2回に制限
スムーズな離乳と母牛の発情回帰にも効果
朝(15分程) 夕(15分程)

隔離 哺乳 隔離 哺乳 隔離

- ▶離乳時、えづけ飼料 1日あたり 1kg以上 摂取でスムーズな離乳

ミルク+えづけ飼料
↓
絨毛の発達良好



- ▶えづけ用「混合飼料」の作成方法



4～5カ月

育成飼料:乾草 7:3

＜育成飼料多給で骨格の発達＞

- ▶えづけ飼料から育成飼料へ切替は3週間かけてゆっくりと
- ▶骨格が最も発達する5～6カ月齢に育成飼料給与最大

6カ月～出荷

育成飼料:乾草 4:6

＜粗飼料多給で胃袋の発達＞

- ▶濃厚飼料多給から粗飼料多給へ切替はゆっくりと
- ▶濃厚飼料を制限し余分な脂肪は付けない ⇒ 増体に優れる牛は早期出荷

- ▶3日齢から飲めるよう新鮮な水の準備



- ▶頭数に合った飼槽幅と食べやすい高さに調整



飼料給与と早期見表

日齢 (1~90日) 9 : 1			
えづけ飼料 (kg)	粗飼料 (kg)	えづけ飼料 (kg)	粗飼料 (kg)
0.1	0.01	2.6	0.3
0.2	0.02	2.7	0.3
0.3	0.03	2.8	0.3
0.4	0.04	2.9	0.3
0.5	0.06	3.0	0.3
0.6	0.07	3.1	0.3
0.7	0.08	3.2	0.4
0.8	0.09	3.3	0.4
0.9	0.1	3.4	0.4
1.0	0.1	3.5	0.4
1.1	0.1	3.6	0.4
1.2	0.1	3.7	0.4
1.3	0.1	3.8	0.4
1.4	0.2	3.9	0.4
1.5	0.2	4.0	0.4
1.6	0.2	4.1	0.5
1.7	0.2	4.2	0.5
1.8	0.2	4.3	0.5
1.9	0.2	4.4	0.5
2.0	0.2	4.5	0.5
2.1	0.2	4.6	0.5
2.2	0.2	4.7	0.5
2.3	0.3	4.8	0.5
2.4	0.3	4.9	0.5
2.5	0.3	5.0	0.6

〇えづけ飼料3.5kg・粗飼料0.4kg (粗濃比9 : 1) を
育成飼料 (粗濃比7 : 3) に切り替える場合

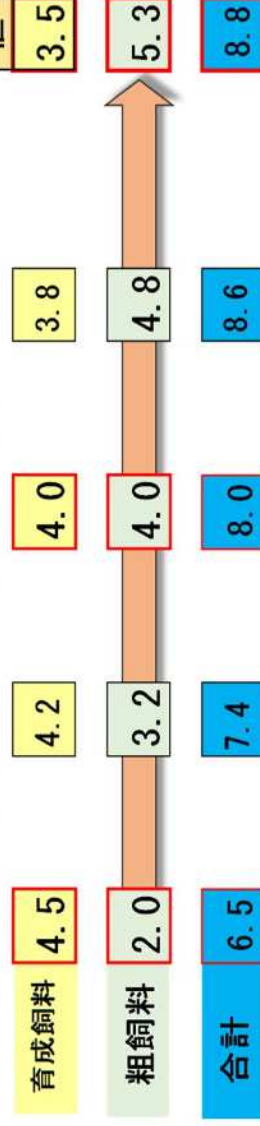
えづけ飼料	育成飼料	粗飼料	合計
3.5	0.4	0.4	3.9
9	1	1	11
2.6	0.9	0.7	4.2
3	1	1.5	5.5
1.75	1.75	0.9	4.4
1	1	2	4
8	2.6	1.2	11.8
0.9	3	1.2	5.1
1	3	2.5	6.6
7.5	3.9	1.7	13.1
7	3	3	13

切替前の合計給与量は、3.9kgなので育成飼料3.9kg・粗飼料1.7kgを目標

日齢 (91~180日) 7 : 3			
育成飼料 (kg)	粗飼料 (kg)	育成飼料 (kg)	粗飼料 (kg)
1.0	0.4	3.6	1.5
1.1	0.5	3.7	1.6
1.2	0.5	3.8	1.6
1.3	0.6	3.9	1.7
1.4	0.6	4.0	1.7
1.5	0.6	4.1	1.8
1.6	0.7	4.2	1.8
1.7	0.7	4.3	1.8
1.8	0.8	4.4	1.9
1.9	0.8	4.5	2.0
2.0	0.9	4.6	2.0
2.1	0.9	4.7	2.0
2.2	0.9	4.8	2.1
2.3	1.0	4.9	2.1
2.4	1.0	5.0	2.1
2.5	1.1	5.1	2.2
2.6	1.1	5.2	2.2
2.7	1.2	5.3	2.3
2.8	1.2	5.4	2.3
2.9	1.2	5.5	2.4
3.0	1.3	5.6	2.4
3.1	1.3	5.7	2.4
3.2	1.4	5.8	2.5
3.3	1.4	5.9	2.5
3.4	1.5	6.0	2.6
3.5	1.5		

〇180日齢で育成飼料4.5kg・粗飼料2.0kg (粗濃比7 : 3) を
育成飼料 (粗濃比4 : 6) に切り替える場合

切替前の合計給与量は、6.5kgなので切替後に合計給与量が2kg程度増となる育成飼料3.5kg・粗飼料5.3kgを目標
標準飼料は、目標まで徐々に減しながら、粗飼料を増やす目標が厳しい場合、採食可能な量に回下げ、そこから徐々に増



摂取量不足にさせない!! ⇒ 飽食給与 ⇒ 目標随時修正

日齢 (181日~) 4 : 6			
育成飼料 (kg)	粗飼料 (kg)	育成飼料 (kg)	粗飼料 (kg)
2.0	3.0	4.6	6.9
2.1	3.2	4.7	7.1
2.2	3.3	4.8	7.2
2.3	3.5	4.9	7.4
2.4	3.6	5.0	7.5
2.5	3.8	5.1	7.7
2.6	3.9	5.2	7.8
2.7	4.1	5.3	8.0
2.8	4.2	5.4	8.1
2.9	4.4	5.5	8.2
3.0	4.5	5.6	8.4
3.1	4.7	5.7	8.5
3.2	4.8	5.8	8.7
3.3	5.0	5.9	8.8
3.4	5.1	6.0	9.0
3.5	5.3		
3.6	5.4		
3.7	5.6		
3.8	5.7		
3.9	5.9		
4.0	6.0		
4.1	6.2		
4.2	6.3		
4.3	6.5		
4.4	6.6		
4.5	6.8		